

令和 2 年 11 月 27 日

**COVID-19 透析患者の急増に伴う透析施設での患者教育および対策の徹底について(お願い)**

日本透析医会・日本透析医学会・日本腎臓学会  
新型コロナウイルス感染対策合同委員会

委員長 菊地 勘  
副委員長 山川 智之  
副委員長 竜崎 崇和  
副委員長 南学 正臣

平素より新型コロナウイルス感染対策合同委員会の活動にご協力いただき感謝しております。

ここ 2 週間の間に、全国で 52 人の COVID-19 透析患者が発生しており、これまで入院している患者と合わせて、非常に多くの患者が入院加療を受けております。このため、主要都市を中心に、COVID-19 透析患者の受け入れ施設は満床に近い状況となっています。

このままでは入院透析の原則を守るのが困難となり、数回は自施設での透析をお願いすることになります。また、入院調整に時間を要するため、中 3 日での透析をお願いするケースがでております。このため、平時より、患者の体重増加やカリウム管理など、十分な教育をよろしく願います。

そして、すでに各施設におかれましては、十分な感染対策を行っているとと思いますが、今一度、感染対策の徹底をよろしく願います。

なお、COVID-19 の透析室における感染予防策につきましては、日本透析医会 新型コロナウイルス感染対策ワーキンググループ作成の「新型コロナウイルス感染症に対する透析施設での対応について(第 5 報)」、日本透析医会・日本透析医学会・日本腎臓学会 新型コロナウイルス感染対策合同委員会作成の「COVID-19 新規感染者数急増に伴う透析施設での感染対策の徹底について」を参照ください。

令和 2 年 10 月 8 日発表

新型コロナウイルス感染症に対する透析施設での対応について(第 5 報)

[http://www.touseki-ikai.or.jp/htm/03\\_info/doc/20201008\\_action\\_for\\_covid19\\_v5.pdf](http://www.touseki-ikai.or.jp/htm/03_info/doc/20201008_action_for_covid19_v5.pdf)

令和 2 年 11 月 19 日発表

COVID-19 新規感染者数急増に伴う透析施設での感染対策の徹底について(お願い)

[http://www.touseki-ikai.or.jp/htm/03\\_info/doc/20201119\\_rapid%20increase\\_of\\_covid19\\_infected\\_patients.pdf](http://www.touseki-ikai.or.jp/htm/03_info/doc/20201119_rapid%20increase_of_covid19_infected_patients.pdf)